

暴風による災害への備え

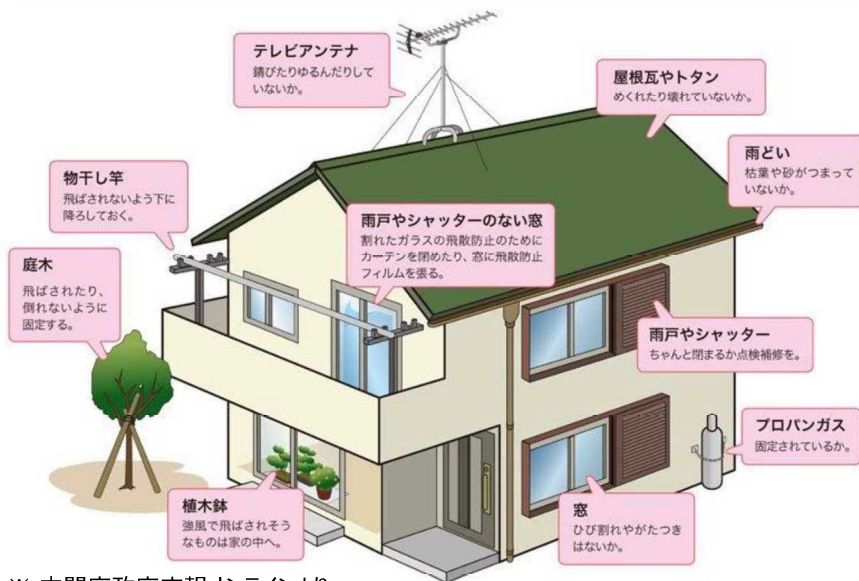
- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及びます。
- 特に土砂災害や洪水、高潮のおそれがある区域では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。
- 風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

発表中の警報・注意報等の種別	今後の推移 (■警報級 ■注意報級)										備考・関連する現象	
	○○日											
	3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6			
暴風	陸上	3	10	15	20	25	20	13	10	10		
	海上	0	12	20	25	35	30	15	10	10	以後も注意報級	

暴風警報

陸上では昼過ぎから
風速20メートル

〈風が強まる前の家の対策〉



※ 内閣府政府広報オンラインより。

平均風速 (m/s) おおよその時速	人への影響 走行中の車	屋外・樹木の様子	建造物	おおよその瞬間風速 (m/s)
20~25 ~約90km/h	何かにつかまっていられないと立ってられない。飛来物によって負傷するおそれがある。	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。	30
25~30 ~約110km/h			養生の不十分な仮設足場が崩落する。	40
30~35 ~約125km/h				
35~40 ~約140km/h	走行中のトラックが転倒する。	多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。	外装材が広範囲にわたって飛散する。	50
40~ 約140km/h~			住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。	60

※ 平均風速は10分間の平均、瞬間風速は3秒間の平均です。

※ 人や物への影響は日本風工学会の「瞬間風速と人や街の様子との関係」を参考に作成しています。

※ 詳細は気象庁ホームページを御確認ください。 (https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/amekaze/amekaze_index.html)

高波・高潮による災害への備え

- ▶ 台風の接近に伴い、沿岸では命に危険を及ぼすような高波や高潮のおそれがあります。特に、高潮で潮位が高くなっている時は、普段は波が来ないようなところまで波が押し寄せる事があります。むやみに海岸には近付かないください。
- ▶ 高波や高潮に警戒が必要なタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。
- ▶ 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及ぶため、特に高潮時に浸水のおそれがある区域では、風雨が強まる前のタイミングで対応をとることが重要です。

波浪・高潮注意報等で今後の推移について確認

〇〇市 発表中の 警報・注意報等の種別	今後の推移(■警報級 ■注意報級)										備考・ 関連する現象
	4日										
	3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6		
大雨 (浸水害) (土砂災害)	0										浸水注意
暴風 風向風速 (矢印・ メートル)	陸上 12	14	20	35	35	18	15	12	12	12	
	海上 15	18	25	40	40	28	20	15	15	15	
波浪 波高 (メートル)	1.5	2	3	4	4	2	2.5	1.5	1.5	1.5	
高潮 潮位 (メートル)	0.4	0.4	0.8	2.8	2.8	2.2	1.5				ピークは4日16時頃
雷											竜巻

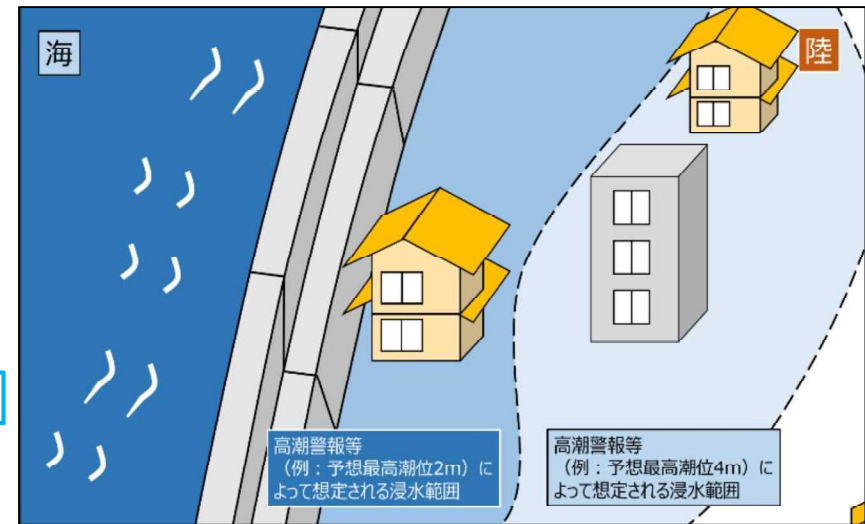
※潮位が上昇する前に強い風が吹く予想

※高潮や高潮と重なり合った高波による浸水に警戒

予想される波の高さ

予想潮位(高潮の高さ)

高潮時に浸水のおそれがある区域



高潮警報等
(例：予想最高潮位2m)に
よって想定される浸水範囲

高潮警報等
(例：予想最高潮位4m)に
よって想定される浸水範囲

高波や高潮による災害の事例



高波による道路の落橋被害
(北海道神恵内村) 写真提供:北海道
(平成16年台風第18号)



兵庫県芦屋市涼風町
海岸堤防を越えて流入する海水
写真：芦屋市提供



兵庫県芦屋市涼風町
住宅地の浸水
写真：芦屋市提供

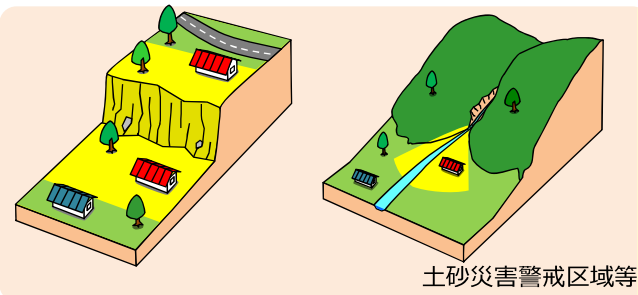
2010/05/04 14:35

大雨による災害への備え

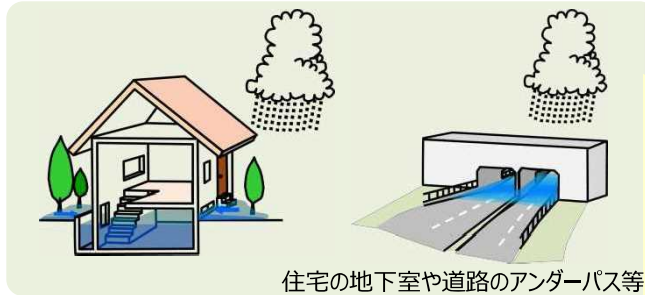
- ハザードマップ等により、土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の命に危険が及ぶおそれがある場所をあらかじめ確認しましょう。
- 土砂災害・浸水害・洪水災害の危険度がどこで高まる予測となっているかを「危険度分布」の地図で確認することができます。
- 大雨により命に危険が及ぶおそれがある場所では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

命に危険が及ぶおそれがある場所

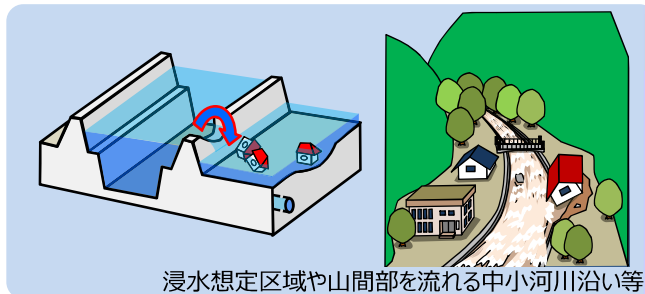
土砂災害



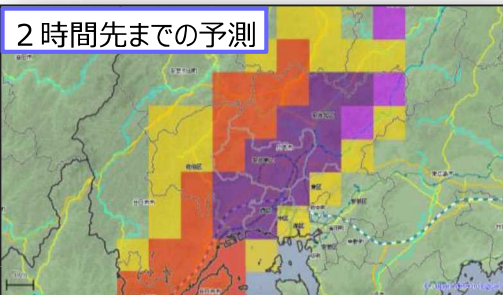
浸水害



洪水災害



危険度分布



災害の例

